



# たより

平成21年5月18日  
掃水まちづくり協議会  
NO. 3 2

## 第四回協議会総会後の 講演会より!

講演会は四月十二日(日)に開催された協議会総会後の午後三時より約一時間にわたって行われました。

当日は市の資源循環推進課の職員の方々により、松阪市のゴミ出しの状況全般について語っていただきました。この講演会までに、協議会と市の推進課とは数回にわたって打ち合わせをしました。その中味の一つとして、現場の人にも講演会に参加していただくなど、直接、生の声を聞けるよう工夫を凝らしました。当日参加されなかった皆さんもおられますので、ここに講演内容のいくつかを拾い上げてみました。ご一読をお願いいたします。

講演会 題名  
「ゴミ減量と  
リサイクルの取り組み」

**ごみへの取り組み**  
出発は、自分や家族から、まずゴミを出さな  
いという強い思いが  
大切だそうです。

### 松阪市の現状について

この5年間の人口とゴミの量の関係で、人口は増加しているが、ゴミ量は6万9千トンから6万4千トンと減少し、一人に換算すると5年で約100グラム減ったこととなります。これは大変良いことですが、市の19年度のゴミ処理費用は18億円、小学校の体育館が9つ建設できる金額であり、年間で市民1人当たり約1万600円かかった計算になります。更なる市民の努力が要るようです。

また、松阪市の桂瀬町にある第二清掃工場(燃えるごみの処理施設)では36日、24時間、焼却をしています。毎日170トンが運び込まれます。工場では1日に120トンが焼却可能で、この差の50トンは、ごみ収集を行わない土日祝に焼却を行い、何とか日々を繋いでいるようです。つまり、ごみがこれ以上増えれば、焼却しきれない状態となります。皆さんには、是非この現状を知っていただき、ゴミ減量に協力してほしいとのことでした。

**ゴミの減量を進めよう**  
循環型社会を目指すことで、循

環型社会とは、できるだけ発生を抑制し、繰り返し使用し、再生利用を推進することだそうです。このことは「**リデュースのポイント**」としてよくご存知のリデュース(ごみを出さない)、リユース(繰り返し利用する)それにリサイクル(再生利用する)の3R(3アール)を進めることだそうです。

松阪市の燃えるゴミの中味は、44%が紙、19%が台所の生ゴミ、15%がプラスチックなどで、まだまだ生ゴミも多く、資源に回せるものも多いのが現状だそうです。

### TVを出すのが約束として、

「決められた日に出す」、「分別をして出す」、「決められた場所に出す」を守ってほしい。可燃ゴミには、必ず透明か半透明のものを利用すること。中身の見えない袋や資源物の段ボールを容器として出さないこと。中身として危険なガラスや資源ゴミもよく入っていて、職員は困っているようです。また穴の開いていないスプレー缶が入っていて、時々収集するパッカー車が燃え出し、修理に100万円かかったこともあったようです。

### 資源物の出し方として、

紙類は、新聞紙など紐(ひも)で十文字にくくり、雑紙では余分なビニールや金具をはずして出し

てほしいとのことでした。また、容器包装プラスチック、ペットボトルや空きビン、中のよごれをきちんと落として出すこと。ビン類はキャップを取り外して出すこと。月火はゴミの量が多いので、多く出すときは木・金に分散して出してほしいとのことです。

### 4月に家電リサイクル法の改正

がありました。液晶やプラズマテレビ、乾燥機も家電リサイクルの対象となり、リサイクルが義務付けられ、郵便局でリサイクル券の購入が必要となりました。なのでご注意ください。

「**リサイクルから運動**」の調査実施についてお願い

環境問題プロジェクトチームは、

新しくメンバーが決まりました。よろしくお願ひします

21年度環境問題プロジェクトチーム	
代表 控井 昇(豊原町)	
自治会代表	山添町 奥村憲治
	安楽町 池田 清
	山下町 笹山博道
	みどり苑 迫 忠志
	伊賀町 池村安憲
	豊原町 控井 昇
	櫛田町 小西信久
	清水町 河合勝嘉
菅生町 太田洋一	
青少年育成環境部	西村博次
本部	久瀬 宰



発表中の資源循環推進課の皆様

「できるところから運動」の進捗状況把握の調査を全世帯対象にこの五月中旬から六月中旬に掛けて実施します。

この調査は、昨年八月より実施を始めて約八ヶ月が経ちます。もう一度皆が、ゴミ問題について立ち止まり考え、皆で、気分新たに取り組む機会にしたいと思ひます。

★ 調査記入にあたり、次の三つをお願いいたします。  
1、家族でもう一度、「できるところから運動」の中心(実施理由など)について話し合ってください。  
(裏につきます)

2、調査項目では、家族の取り組み状況ありのまま正直に答えてください。

3、調査の記入は、日頃、家族を中心にやっている方にお願いをします。

★ 今回の調査では、調査結果が他人に見られないようにします。

調査結果が回収者や近所の方に知られないように、問題・回答用紙を同時配布された説明書でくるんでいただき、中央をホッチキスで留め回収をします。前回の住民意識調査の回収率は自治会により差が出ました。どの自治会も100%の回収を目指し、ご努力をお願い致します。

シールをまた配ります！

「できることから運動」の掲示シールをなくすなど、掲示できなかった「ご家庭が多いようです。再度、そのようなご家庭には印刷し用意いたしました。5月下旬までに配布させていただきます。必ず、各ご家庭の出入り口等への掲示をし、運動への全世帯参加をお願いします。自治会長さん、プロジェクトの委員さんよろしくお願います。

青少年育成環境部会主催  
「とく先生の教育講座」

★ 日時 6月28日(日)  
午後1時30分より1時間10分  
程度  
★ 場所 榑田地区市民センター  
一階大会議室にて

☆ 演題 「しつけを主に子育てに  
ついて」

講師は地元山添町の井坂とく先生です。19歳で小学校に赴任し、低学年を専門に教えられ、退職後も97歳の現在まで、幼児教育専門に講演活動をやつてこられました。今も県内各地から講演依頼がある人気のある先生です。いろいろと地域のお母さんやお父さんにしつけや子育て教育について、思い出話を交えて語っていただきます。



この講演会は、昨年の住民意識調査で「子どものしつけ」という希望が一番多く、それに基づき開催させていただきました。講座名は「とく先生の教育講座」としました。年間を通し、2〜3回実施する予定です。皆さん

が参加しやすい日の時間帯に開催させていただきます。またこの講演会は、動員を掛けないで開催させていただきます。お母さんたちの口コミを頼りにします。少しでも多くの方の参加をお待ちいたします。

「子どもたちの育感について」  
東部中学校長 中尾 悟

今年四月に二十年ぶりに東部中学校へ転任してまいりました。地域の皆様、よろしくお願いたします。

ちようど私の教えた生徒が本校のPTAになって懐かしい顔を見るにつけても、時の流れの早さを感じます。東部中学校区では数年前から幼・小・中学校・園が連携し、一貫した考えのもとに教育を行っています。そこに地域が加わることで、子どもたちは元気で明るくあいさつを行うことができます。

あいさつは学校生活の基礎・基本であり、人間としての礼儀である大切なものです。相手との関わりを大切にするために、積極的なあいさつを心がけたいものです。

また、平凡ではありますが、規則正しい生活を営み、今流行の「早寝・早起き・朝ごはん」

5・6月の行事予定

市民体育祭(雨天時、延期30日) 5月24日(日)13時より 場所 榑水小学校運動場	芋のなえ植え(体育祭が延期の場合31日(日)になります) 5月30日(土)13時30分より 場所 清水町農協倉庫集合	文化祭芸能発表会 6月7日(日)9時より 場所 松阪農協本店3階	グランドゴルフ大会(雨天時、延期28日) 6月21日(日)8時30分より 場所 榑水小学校運動場	教育講演会とく先生の教育講座 6月28日(日)13時30分より 場所 榑田地区市民センター
--	--	--	--	---

を身につけることができます。世の中が不安定なだけに家庭の安定は、絶対的なものです。つまり、地域がまちづくりをしつかりする。すると、家庭が落ち着く。その環境の中で子どもが安定した生活を送ることができるといふ流れが大切になってきます。

たしました。本経験などところが多く地域の皆様には、何かと迷惑をかけるかと思いますが、温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。この地にきて、一か月が経ちましたが、会う人には、快い「あいさつ」を交わしていただき、登下校の子どもたちは、よく「あいさつ」するのが印象的でした。これも榑水まちづくり協議会の皆様が取り組んでいただいている運動の成果の一つと思います。一日一日が気持ちよく過ごせるのが何よりです。さて、私事ですが、埋蔵文化財の調査を抜きには考えられません。20年前、私はこの地域を発掘していました。榑田町「琵琶垣内」(旧閑浄寺)遺跡(松阪農協本店北側の道路)や山添町やつで3号墳です。その時に、地域の皆さまにはお世話になり、今回またお会いできることは、「一期一会」という不思議な縁を感じています。それを経験にして、松阪市教育委員会と形植輪の発掘に遭遇したことは一生の思い出となりました。今後は、地域の皆様と御懇意にさせていただきますことになり

メッセージ  
榑水小学校長 榑田 昭

この度の異動で、石川前校長に代わって榑水小学校に赴任い

ます。